

～西播地域発～SDGs経営のすすめ～

SDGsで高める企業の魅力

SDGsシンポジウムin姫路



SDGsは、2015年9月に国連で採択された持続可能な開発目標のことで、2030年の達成を目指し、企業や市民、行政は積極的な参加が求められています。

その市場機会は、世界で年間約12兆ドルとされ、国内の大手企業やグローバル企業はイノベーションによる成長戦略に、またSDGs未来都市に選ばれた姫路市など、各自治体はその視点を生かした街づくりに取り組んでいます。

一方、西播地域では、個々の具体的な活動は、これからの段階です。SDGsは難しいお題目ではなく、「やれる人（企業）がやれるところから、すぐに始める」が基本です。

このシンポジウムは、参加者が①本業を通じて、②地域の特色・産官学連携を活用し、③すぐに始める、等の視点から、SDGsに理解を深めて頂くことを目的に開催します。

当日は、基調講演の他、各界を代表する方々によるパネルディスカッションも催し、終了後には個別相談の時間も設けています。ご参加はチラシ裏面をご参照の上お申し込み下さい。

今後のコロナウイルスの感染拡大の状況等により、やむを得ず中止とする場合がございます。ご了承ください

日時

2022年

3月10日

木

13:00-16:30

あいめっせホール姫路（イーグレひめじ）

姫路市本町68-290 TEL (079) 287-0800

参加費無料

定員150名

開式
ご挨拶

主催者 みなと銀行 代表取締役会長 服部 博明
近畿経済産業局 局長 伊吹 英明
ご来賓 姫路市市長 清元 秀泰

※登壇者や講演テーマは、予告なく変更する場合がございます。ご了承下さい。



「基調講演」

第1部

13:00～14:20

「神姫バスで実践する地域発SDGs取組みについて」

SORA（水素バス）の導入、コロナ禍で始めた貨客混載 他

講師 神姫バス株式会社 代表取締役社長 長尾 真 氏

「SDGsを企業活動に活かす、経済産業省の支援活動について」

近畿経済産業局が地元企業に示す未来図、後押しする中小企業整備機構 他

講師 近畿経済産業局 通商部 国際課長 小橋 厚司
中小企業基盤整備機構 近畿本部 副本部長 村上裕二郎 氏

テーマ「企業活動とSDGs、ビジネスで役立つ短期・長期の視点」

- コーディネーター 兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科 教授 加藤 恵正 氏
- パネラー 株式会社 サキノ 代表取締役 崎野 圭子 氏
シモダフランチ 株式会社 代表取締役社長 下田 信治 氏
起業プラザひょうご姫路 玉田 恵美 氏
姫路商工会議所 会頭 齋木 俊治郎 氏
みなと銀行 代表取締役会長 服部 博明

●討論まとめ 姫路商工会議所 会頭 齋木 俊治郎 氏

閉式ご挨拶

近畿経済産業局

中小企業基盤整備機構

みなと銀行



個別相談

16:00～16:30

※個別相談をご希望される方は申込フォームにチェックをお願いします。



主催：関西みらいフィナンシャルグループ みなと銀行、近畿経済産業局

後援：相生市、たつの市、姫路市、兵庫県中播磨県民センター、相生商工会議所、姫路商工会議所、龍野商工会議所

表示有効期限 2022年3月7日

みなと銀行 代表取締役会長 服部 博明



たつの市出身。2016年、みなと銀行の頭取、21年より会長。神戸経済同友会の代表幹事として、SDGsを生かした地域創生の旗振り役を担う。金融を通じて地元経済を活性化するとともに、産官学金が連携した社会・環境問題解決への取組を促し、地域エコシステムの構築を目指す。

近畿経済産業局 局長 伊吹英明



中小企業庁総務課長、東京オリパラの内閣官房統括官等を歴任し、21年10月より現職。地域企業の支援や、産学官金によるイノベーション、新市場開拓等を狙う地域ブランドの支援等、「2025年大阪・関西万博」を見据え、ビジネス分野でのSDGs推進を意識しながら、関西経済の成長に向けた取組を行う。

姫路市市長 清元 秀泰



2019年4月より現職。医学博士でもあり、東日本大震災では東北大学病院救急医療班チームを指揮。姫路市は、昨年5月にSDGs未来都市に選定、10月にはWHO西太平洋地域委員会を開催する等、国際会議観光都市・MICE都市をめざす。

神姫バス株式会社 代表取締役社長 長尾 真氏



姫路市を拠点に、900を超えるバス路線の系統を有する東証2部上場企業。長尾氏は2013年より現職、環境やエネルギーの持続性から水素バスの導入や貨客混載に取組む。姫路商工会議所の副会頭。地域連携にも取り組み、自治体や金融機関等と連携して、地域インフラの中核を担う。

近畿経済産業局 通商部国際課長 小橋 厚司



2017年、関西SDGsプラットフォームをJICA関西等と共同で設立。企業がSDGsを経営に取り入れることで、新事業への参入や顧客の確保、イメージの向上等につながるよう、セミナー等の事業を展開。

中小企業基盤整備機構 近畿本部 副本部長 村上 裕二郎氏



中小機構は経済産業省所管の独立行政法人。村上氏は2019年より現職、中小企業のSDGs経営の必要性を強く認識し、ガイドブック等の発刊の他、近畿各地でSDGs経営に関する窓口相談やセミナーを開催する等幅広く活動中。

兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 教授 加藤 恵正氏



2014年より現職、都市・地域政策や地域産業に関わる研究の他、阪神淡路大震災を経験し、災害からの復興研究でも著名。学会や自治体等の各種委員も歴任、街づくりを多面的に捉え、SDGsが促すイノベーションにも注目。

株式会社サキノ 代表取締役 崎野 圭子氏



たつの市でダスキン兵庫西工場を経営、環境循環設備の導入の他、女性のライフステージに寄り添った職場づくりを重視。2000年より現職、あかしSDGs推進審議会や日本政策公庫の女性経営者の会代表幹事など、公職も多数。

シモダフランチ 株式会社 代表取締役社長 下田信治氏



相生市で創業の鋳造フランチ・継手の製造メーカー、事業は発電プラント向けから、送電、建築・土木、航空宇宙、近年は風車部品の拡販にも注力。2019年にはサステナビリティ方針を公表。相生商工会議所の副会頭。

起業プラザひょうご姫路 玉田 恵美氏



赤穂市出身、神戸ポートピアホテル等に勤務の後、2002年から現職。姫路市周辺市町で各種委員を歴任、起業家や産官連携事業を支援。3/8の国際女性デーに合わせ、2019年から国際女性フェスタを実施し、女性の自立を支援。

姫路商工会議所 会頭 齋木 俊治郎氏



ものづくりから、小売・観光など8千社近い会員を擁する姫路商工会議所の会頭。会議所は、今年100周年の節目を迎え、地元企業へのSDGs普及に努める。地元中堅化学メーカーである山陽色素株式会社の社長、環境や社会貢献等の視点からも経営を実践する。

お申込方法 (個人情報の取扱いに関して、以下の利用目的をご確認の上お申込みください。)

下記サイトにアクセスしていただき、申込フォームよりお申込み下さい。

<https://bp.resona-gr.co.jp/public/application/add/11588>

本セミナー参加申込にかかる個人情報は、主催者間で共有させていただきます。また、本申込に記載された個人情報は、本セミナー運営の他、主催者からのご案内に利用させていただきます。なお、利用目的の全文など個人情報の取扱いについては、ホームページをご覧ください。(共同利用を行う個人情報の管理において責任を有する者の名称：みなと銀行)

みなと銀行 <https://www.minatobk.co.jp/policy/privacy.html>



お問合せ

- セミナー内容について：みなと銀行 姫路地域本部
担当：藤井 TEL：079-223-3761
みなと銀行 法人業務部
担当：九鬼・戸本 TEL：078-333-3201
- セミナー申込について：ビジネスプラザこうべ
担当：倉本 TEL：078-351-5591

会場

あいめっせホール
姫路市本町68番地290 イーグレひめじ3階



※イーグレひめじ地下駐車場(251台/有料)